

ふるじぎよ

本調子

工	合	工	中	尺	尺	上	中	上	上	四
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

四	四	四	上	中	上	中	尺	工
う	さ	ぎ	お	い	し	か	の	や
↓								ま

中	中	四	上	中	工	工	五	工	上	中	四	上	工	中
な	の	は		な	ば	た	け	に	い	り		ひ	う	す
														れ

尺	工	五	中	尺	中	上	上	老	四
こ	ぶ	な	つ	り	し	か	の	か	わ

工	工	中	尺	工	七	七	八	七	工	五	中	上	上	四
み	わ	た	す	や	ま	の	は	か	す	み	ふ	か	し	

上	四	上	合	四	上	中	中	尺	中	尺	五	工	尺	中
ゆ	め	は	い	ま	も	め	ぐ	五	工	尺	中	り	て	

工	工	七	七	七	八	七	五	工	中	工	五	中	中	上
は	る	か	ぜ	そ	よ	ふ	く	そ	ら	を	み	れ	ば	

工	工	工	四	上	中	尺	尺	上	四
わ	す	れ	が	た	き	ふ	る	さ	と

四	上	中	四	中	尺	工	七	五	工	五	中	上	上	四
ゆ	う	づ	き	か	か	り	て	に	お	い	あ	わ	し	↑

工	合	工	中	尺	工	七	五	尺	尺	上	中	上	上	四
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

一、兔追いし かの山
菜の花畠に 入り日薄れ
小鮒釣りし かの川
見わたす山の端、霞ふかし
夢は今も めぐりて
春風そよふく、空を見れば
忘れがたき 故郷
夕月かかりて におい淡し

二、如何に在ます 父母
里わの火影も、森の色も
恙なしや 友がき
田中の小路を、たどる人も
雨に風に つけても
蛙のなくねも、かねの音も
思い出ずる 故郷
さながら霞める、朧月夜

三、志を はたして
いつの日にか 帰らん
山は青き 故郷
水は清き 故郷